

学校法人向洋学園 宮崎ビジネス公務員専門学校			
授業科目名	経済原論①	担当者名	作前 祐次
開講年度・学期	2025年度 前期		
学科	大学進学科	年次	3年次
年間授業時間および単位数	週：2時間 合計：40時間		単位数：2
科目区分	必修	授業形式	講義
実務経験	《関連実務経験等》 有		
授業の概要（実務経験を活かした教育内容）	マクロ経済学とミクロ経済学の基礎部分を学修します。 授業は、銀行員時代に培った『生活に密着したお金の知識』を取り入れながら、市場の理論をわかりやすく、身近なものとして感じることができるように展開していくことで理解度を深めていきます。		
授業の到達目標	公務員試験における経済分野の問題を解くことができるようになることを前提に、マクロ経済学・ミクロ経済学への関心を深め、日ごろニュースを見ながら自らの考えを構築し、公務員になった暁には遺憾なくその知識と考えを職務に活かせること。		
授業計画	4月：価格のメカニズム 5月：代替効果と所得効果 損益分岐点と操業停止点 6月：上級剤とギッフェン財 国民経済計算 GDP レポート作成 条数過程 IS-LMモデル 7月：国際収支表 試験準備		
成績評価の方法	科目修了時の試験や小テスト、出席状況にて評価する。 評価比率（科目修了試験や小テスト等 70%、出席状況 30%） 成績評価の基準は5段階評価とする。 5（80点以上）、4（60点以上80点未満）、3（40点以上60点未満）、2（20点以上40点未満）、1（0点以上20点未満） 2や1の評定が出た場合は補講を行う。		
授業外で行うべき学修（準備学習・事後学習等）	予習としてテキストにて事前勉強をおこなうこと。 テキスト以外にもインターネットで検索、ニュースを見るなど、積極的な姿勢で理解を深めてください。 また、授業で行った範囲は問題集を使って定期的に復習をしてください。		
使用テキスト	近畿大学通信教育テキスト『ミクロ経済学』		
参考書・参考資料等	『入門ミクロ経済学（第2版）』 新世社 『ミクロ経済学（第2版）』 日本評論社		
その他（学生に対する要望、メッセージ）	難しい言葉やイメージしづらい内容も出てくると思います。わからないことを放置せず、質問や復習をしっかりと行うことが重要です。		